

## 第4回 地域運営推進会議報告書

【開催日時】 令和6年10月21日(月) 14:00~15:00

【開催場所】 REHAP 神領

【出席者】

地域住民代表者 : 民生委員 A 様  
知見を有する者 : 民生委員 B 様  
行政関係者 : 地域包括支援センター C 様  
当事業所職員 : 管理者兼機能訓練指導員 佐藤岬、介護職員兼生活相談員 多田  
ご家族様 : D 様出席  
ご利用者様 : E 様出席

【司会】 佐藤岬

【発表者】 佐藤岬

### 1. 自己紹介

### 2. 運営推進会議の目的

平成28年、介護保険法改正に伴い、地域密着型サービスにて事業所運営の透明性の確保や、サービスの質向上を目的に、運営推進会議を設置する事が義務づけられました。REHAP 神領（当事業所）においては、当事業所の取り組みを発信することに加え、地域住民、関係者の皆様のご意見を伺い、交流を深めることで、より地域に開かれたサービスの運営を目指すことを目指して運営推進会議を実施します。運営推進会議を通じて、さまざまな立場の方々の違った視点からご意見やご助言を得ることで、これまで自分たちでは、気が付かなかった事業所の課題やサービスの改善・向上のためのヒントが見つかり、事業所(従業員)の能力を高めるきっかけづくりにもつなげていきたいと考えております。

### 3. 沿革・方針

当施設は、東海記念病院が母体の地域密着型通所介護サービスとして2023年1月16日に開所しました。

「安心と喜びを感じていただける地域医療を提供します」の病院理念のもと、利用者様、ご家族様、サービス関係者様が安心して利用でき、喜びを感じていただけるようなサービスを目指しております。小規模だからこそ皆様と密接にかかわることができ、個々に合わせたきめ細やかなサービス提供ができると考えております。また、理学療法士、作業療法士、介護福祉士、看護師などの専門職が常駐しており、加えて定期的に管理栄養士も来所する為、ご病気や障害をお持ちの方にも安全に運動の実施をしていただけることや、健康や栄養に関する相談を行うことが出来ます。また、東海記念病院との連携も充実しております。

#### 4. 業務内容

～運営内容～

- <定員> 午前と午後の2部制であり、午前と午後各18名までの地域密着型通所介護施設です。
- <職員> 管理者(作業療法士)、生活相談員、看護師、理学療法士、介護職員、管理栄養士(定期的に来所)
- <範囲> 要介護認定(要介護1～5)を受けた方への地域密着型通所介護。  
要支援(要支援1、2)、事業対象者の方への介護予防・日常生活支援総合事業
- <曜日> 月～金曜日(祝日は営業：年末年始は除く)
- <時間> 営業時間：8：15～17：00 提供時間：AM 9：00～12：10、PM 13:10～16:20

～サービス提供内容～

別紙参照

～業務内容～

- <送迎> 朝と昼と夕方に送迎を行っています。歩行器など歩行補助具を使用している方も送迎可能です。
- <機能訓練・介護>  
機能訓練(マシントレーニング、自転車エルゴメーター、レッドコードなど)、レクリエーション。  
移動やトイレなどに介助が必要な方はお手伝い致します。  
看護師による体調管理、その他日常生活援助。  
※食事や入浴はありません。

#### 5. ご利用様内訳(令和6年9月)

事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
11	43	25	23	10	5	3	0

- ・登録利用者数 計：120名
- ・男女比内訳：男性47名、女性73名
- ・休止中：3名(入院、体調不良など)
- ・利用者延べ数：622名(令和6年9月)

#### 6. 運営指導について

2023年10月17日に実施しました。

#### 7. 活動報告

- 2024年2月 消防・避難訓練
- 2024年4月 運営推進会議・消防設備点検
- 2024年6月 当事業所の一般開放開始
- 2024年8月 避難訓練・BCP訓練・栄養ワンダー開催
- 2024年9月 科学的介護推進体制加算フィードバック会議

## 8. 感染対策

### 【感染症対策】

- ・職員・ご利用様様のマスク着用
- ・職員・ご利用様様の体調確認と発熱時や風邪症状がある際は出勤・ご利用をご遠慮して頂く。
- ・物品の小まめな消毒

## 9. インシデント・事故報告(2024年5月～2024年9月現時点まで)

事故報告：1件

### ■内容

①利用者様の送迎中に利用者様の駐車場にあるブロックに車の左部分が接触した。利用者様・職員に怪我・外傷無し。しかし、送迎車の修理が必要となった。

### ◎今後の対策

自動車の運転中は周りに十分注意し、障害物などよく確認して安全に留意し運転する。  
道路が狭いご自宅に送迎する際はスタッフ間で情報共有する。

インシデント・アクシデント：1件

### ■内容

②カードをかざす事で自動調整を行うマシンを使用中。本来であれば先にマシンに足を乗せてからカードをかざすが、先にカードをかざしてしまい、自動調整が始まったことでマシンの足を乗せる部分に太ももが挟まれてしまい痛みが出現した。病院受診し怪我・外傷無し。その後痛みも消失した。

### ◎今後の対策

マシンに必ず足を乗せてからカードをかざすように張り紙をし、注意喚起を行っている。

■内容：転倒：3件（内：2件は怪我や有害事象なし。1件は出血や打撲を認め、病院受診が必要となった。）

③椅子から立ち上がった際に後方へふらつき転倒された。怪我・外傷無し。

④平行棒内で自主トレーニングを行っている最中にバランスを崩し転倒された。怪我・外傷無し。

⑤送迎のお迎えの際にご本人様が屋外の階段を降りてくる最中に手すりを掴み損ねて転倒した。病院受診し、皮膚剥離・打撲を認めた。春日井市役所にも事故報告書として提出済み。

### ◎今後の対策

③元々、歩行時に転倒リスクの高いご利用者様であった。室内の歩行手段を杖から歩行器に変更し、転倒リスクの軽減を図った。また歩行時には見守りを徹底するようにした。

④ご病気の影響で単独行動により転倒リスクの高い方であった。平行棒を使用しない時は使用禁止の張

り紙をし、一人で使用しないように対策をした。

⑤転倒リスクの高いご利用者様であり、今後はお迎えの際は玄関内でお待ち頂くこととし、屋外の段差を降りる際もスタッフの介助・見守りのもと行えるようにした。

## 10. 地域連携の取り組み

・REHAP 神領の運動機器を地域の方にご利用いただけるよう 2024 年 6 月から 1 ヶ月に 2 回当事業所の一般開放を行っております。

## 11. ご要望、ご助言

ご家族様 D 様：利用しての感想は職員みなさんが元気で優しく心配りが良いです。雑談が楽しいです。

民生委員 B 様：久しぶりに大原さんを拝見したのですが、回復ぶりにびっくりしました。病院であったときはとても声をかけれる感じではなかったです。元気になられててよかったです。

民生委員 A 様：無料開放の際に予約制で毎回たくさんの質問に答えないといけないのが面倒なので、2 回目以降の方は質問の免除が出来ないでしょうか。

施設職員：システム管理者に相談して改善に努めます。

地域包括支援センター C 様：紹介側ですが、リハップはいい意味でデイサービス感がなくて、デイサービスに行く事に抵抗がある方が多くジムに通っている感覚で紹介できるので良いです。男性の比率も多く、男性が多いのも珍しいです。このような施設がもっとできればいいです。

施設職員：貴重なご意見ありがとうございます。

ご利用者様 E 様：健康講話とかも行ってくれるといいと思う。

施設職員：行っていけるよう健康講話の計画をたてていきます。

施設職員：貴重なご意見ありがとうございます。

【まとめ】今回、開所して 4 回目の開催となりました。現在の地域の活動状況や REHAP 神領が地域の為にどのように関わりを持てるかなど具体的な内容を話し合う事ができました。今後も、ご意見をいただき、微力ながらも地域の方々へのニーズやご要望に応えられるよう尽力して参ります。

## 12. 次回の開催について

半年後の 2025 年 4 月ごろを予定しております。皆様のご都合をお聞きし決めたいと思います。議題、テーマがございましたら随時ご連絡ください。